

IRON JERRY のつれづれ日記 2012 Winter

坂尻 仁彦

2011年の秋は地道に練習と思いきや予ねてイギリスの友人に誘われていたタイ・プーケット島のアイアンマン 70.3 ASPC 大会（12月4日）に出場しました。レースは15年ほど前から開催されていて、一週間前のラグナプーケット大会と同じ場所で主催組織も同じ、友人のエリックの様に両方参加する欧米選手も多く効率的な運営と余裕が感じられます。スイム・ランは8つ程の大手ホテルと別荘がまとまった高級？ビーチリゾート内で各ホテル間はフリーのシャトルやボートで連絡出来て大変便利です。宿はランコースの中心にあるアンダマンホテルに泊りましたがランカウイ島と比べると物価が高いようです。早速バイクを調整し受付テントへ回るとゴールゲイトやバイクラックが設営され千名余りのバイクスペースは広い※この大会はハーフの70.3マイルですが来年のラスベガススロット45だけでなくハワイも30の権利がゲット出来ます。（多分中国北京の大会キャンセル分がアジア枠で周ってきた様です）

翌朝は白バイ先導でバイクコースの試走に参加する。何百人の大集団なので、危険を避けて後尾に付け景色等観察しながら走る（でも良く分りました）ゴム園の湿った路面で前の集団がクラッシュ、気を付けて走行！！15km程走った高速道路の横断では歩道橋をバイク押し渡るルールです。20km辺りで一人ホテルへ引き返す（石垣島のオンラインエントリーが始まる時間）帰りは近道？して迷い少し遅れたがホテルのWifiでアクセスOK。何度かアタックして受付完了！早速小島君にメール（後で聞けば喜田さん達は同じ頃アクセス出来ずエントリー失敗したそうなの？）

翌朝はビーチに行きスイムチェック、兵庫の延賀さんや白戸君も来ていた。延賀氏は1つ上の65歳ハワイ経験者で来年はエイジライバル、今回参加者3名でゴールすれば表彰台です。スイムは海を1.25km、砂浜越えて池を650m程泳ぐコース。

海水はキレイですが波が高く泳ぎ難い、池の水は茶色で不透明、しかし波がない分泳ぎ易い感じでした。夕食はいつもエリック夫婦と千恵美の四人でテーブルを囲み楽しく頂く。レースの朝はうす曇で雨が心配、ホテルの朝食はスタート時間に合わせて4時からOK！シャトルバスで会場に向かいナンバリングを終えバイクの空気等チェックしビーチに移動。ウェーブスタートはプロからエイジが3グループに分れ最後は私の50歳以上+女性です。幸いバトルも少なくバイクへ。順調に30キロ近く走った頃からポツポツと雨が降り出しいやな予感、エリックの話ではこの先急なアップダウンが2ヶ所ありバイクを降りて押す選手がいるだろうと言っていた峠だ。雨が激しくなって坂の路面を水が流れ危険な為、バイク降りて押し始める選手が多い。僕は立ちこぎで粘るが空回りして滑って落車、幸い路面は水びたし状況で打撲も軽く、起きてバイクを押し歩くと峠の下りはもっと怖い。元々AV20kmの追い越し禁止の急な下り坂は水が流れブレーキもきき難く冷々もんです。雨は降り続き安全第一で走行、次のきつい上りでは粘らず降車して押す（正直、漕いでも

中々進まず足が疲れるばかり)下りになった頃から小雨に変わり平地に戻ると残り 10km はフラットコースだ目一杯走る、トランジションに戻るとランバックも残り少ない。雨は完全に止み今度は陽が照り暑くなってきた、ランコースは宿泊ホテルの前面道路や裏庭続きのゴルフ場の小道等を走る2周回コース、スタートして2km程走るとエリックが早くも戻って来た。少しペースアップして走るが今度は旧知の坂野さんに抜かれ、いいペースでどんどん離される。千恵美はあちら此方でカメラ構えて御待ちかねです。折り返しの道をすれ違った兵庫の延賀さんもランは得意らしく 15分程開いた(京都マラソンではリベンジできるかな?)

何とか2時間を切ってランフィニッシュ6時間13分36秒(6/13)のゴールタイムでした。エリックは5:31:05で一週間前のレースと同じくエイジ3位でちょっと残念そう、アイアンマンのハワイ登録&ロールダウンでは高齢エイジの65・70・75upは日本人が独占でした。70.3のラスベガス大会のロットは両方出場する選手は少なく結構ロールダウンに回りました。※残念ながら今年はハワイのロットは無くベガスのみ。アワードパーティも欧米スタイルで遅くまでダンスで盛り上がったそうです。

翌朝はエリックの泊る高級ホテルのビーチで泳いだり、小象の背中に乗った千恵美をカメラで追い掛けて写真撮影や、のんびりベッドでリゾート気分を満喫しました。

最近世界のアイアンマン大会は約30レース余、ハーフのIM70.3も55+大会に増え大繁盛ですがオンラインエントリーで直ぐ一杯になる人気の大会も多く有ります。おまけに日本や韓国・中国等近場のアイアンマン大会は消滅?しIM70.3がセントレア日本他5ヶ国とさびしい状態になってます。比べて景気の悪い状況は同じでも欧米やオセアニアでは余暇スポーツとしてトライアスロンの人気は高くWTCのビジネスは絶好調?

US選手権NY大会等参加費高騰、円高とは言え一般\$895が売り切れると寄付金付きの\$1,500次は\$3,000枠?も出現し貧乏アスリート達の出番は狭くなる一方です。

今年も正月に壱岐ハーフマラソン1:37:30で無事完走3年振りで50~の部で9位入賞でした。次は3月11日の京都マラソンです、昨秋に痛めた踵を気にしながら走ってますが何とか4時間は切りたいものです。4月に入ると千葉の館山で7・8日開催のアジア選手権、エイジの部65歳アップでチャレンジします 水温≒16・7度は恐怖です。エリート選手はオリンピック出場権が懸かりレース

の盛り上がりは必死です。続く22日は石垣島初出場、小島・宿院・藤下のAチーム?に混じりランキングのポイント稼ぎ、

5月はちょっと一服し、6月は3日の天草国際・エイジの日本選手権。17日ドイツ・レーゲンスブルグでのアイアンマンと老い先短い命を縮めてレース三昧の日程が目白押しです。

